

平成 2 2 年度鳥取県営企業会計
決算概要説明資料

企 業 局

平成22年度 電気事業会計決算概要

(1) 概要

- 水力発電と風力発電を合わせた年間販売電力量は、対前年度比4.5%増加の約154千Mwh(県内総需要電力の約4%)となりました。
- 電力料収入等の事業収益は、営業外収益等の減少により、対前年度比56百万円減少(3.1%減少)の17億38百万円となりました。
- しかし、運転経費の削減や支払利息の減少等に伴い事業費用が減少し、この結果、純利益は前年度比66百万円増加の1億83百万円となりました。

(2) 収益的収入・支出

(税抜、単位:百万円)

区 分	22年度	21年度	差 引	備 考																
① 収 益	1,738	1,794	△ 56	【売電電力量及び単価等】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">売電電力量 (MWh)</th> <th style="text-align: center;">目標達成率 (%)</th> <th style="text-align: center;">単価 (円/kWh)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水力発電 (7箇所)</td> <td style="text-align: right;">150,353 (143,154)</td> <td style="text-align: right;">94.3 (89.8)</td> <td style="text-align: right;">10.71</td> </tr> <tr> <td>風力発電 (1箇所)</td> <td style="text-align: right;">4,495 (4,957)</td> <td style="text-align: right;">81.4 (89.7)</td> <td style="text-align: right;">10.26</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">154,848 (148,111)</td> <td style="text-align: right;">93.9 (89.8)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ()内は昨年度実績等、単価は昨年度と同額 退職者退職金の知事部局負担分の減	区分	売電電力量 (MWh)	目標達成率 (%)	単価 (円/kWh)	水力発電 (7箇所)	150,353 (143,154)	94.3 (89.8)	10.71	風力発電 (1箇所)	4,495 (4,957)	81.4 (89.7)	10.26	合計	154,848 (148,111)	93.9 (89.8)	
区分	売電電力量 (MWh)	目標達成率 (%)	単価 (円/kWh)																	
水力発電 (7箇所)	150,353 (143,154)	94.3 (89.8)	10.71																	
風力発電 (1箇所)	4,495 (4,957)	81.4 (89.7)	10.26																	
合計	154,848 (148,111)	93.9 (89.8)																		
営業収益	1,722	1,724	△ 2																	
電力料	1,708	1,724	△ 16																	
水力発電電力料	1,662	1,673	△ 11																	
風力発電電力料	46	51	△ 5																	
営業雑収益	14	0	14																	
営業外収益	16	70	△ 54																	
特別利益	0	0	0																	
② 費 用	1,555	1,677	△ 122																	
営業費用	1,364	1,401	△ 37																	
水力発電費	1,303	1,355	△ 52	修繕費、委託費等の経費の減																
風力発電費	61	46	15	修繕費の増(2号機故障対応)																
営業外費用	191	276	△ 85	企業債支払利息等の減																
特別損失	0	0	0																	
当年度純損益(①-②)	183	117	66																	
実質資金収支	651	587	64																	

※ 実質資金収支：減価償却費等の現金の支出を伴わない費用(引当金を除く。)を除いた収支差。
資本的収支の不足額の充当財源となる。

(3) 資本的収入・支出

(税抜、単位:百万円)

区 分	22年度	21年度	差 引	備 考
① 資本的収入	553	289	264	
企業債	371	137	234	袋川発電所建設等に伴う企業債借入金の増
国庫補助金	122	90	32	袋川発電所建設に伴う国庫補助金(NEDO)の増
貸付金返済金	60	60	0	埋立事業会計への貸付金返済金
他会計負担金	0	2	△ 2	
② 資本的支出	1,436	1,046	390	
建設改良費	671	401	270	袋川発電所建設工事費ほか
企業債償還金	765	645	120	県民債一括償還による増(風力)
差引(①-②)	△ 883	△ 757	△ 126	

- 主な建設改良工事(消費税抜)
- | | |
|------------------------|--------------|
| 袋川発電所水車発電機設置工事 | (1 2 4 百万円) |
| 袋川発電所建設工事(土木・建築)等 | (1 1 3 百万円) |
| 殿ダム建設負担金 | (1 6 9 百万円) |
| 発電集中監視制御システム更新工事 | (1 4 6 百万円) |
| 日野川第一発電所導水路修繕工事(改良工事分) | (7 3 百万円) |

(4) 借入金の状況(企業債)

(単位:百万円)

前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末 未償還残高
4,515	371	765	4,121

(注)建設改良費の充当財源として借入

平成22年度 工業用水道事業会計決算概要

(1) 概要

- 契約水量は、大口ユーザーの節水や事業撤退等に伴い大幅減量となり、平成23年3月末で対前年比21,600トﾝ減(35.8%減少)の日量38,800トﾝとなりました。
- この結果、給水収入等の事業収益は、対前年度比1億53百万円減少(22.8%減少)の5億23百万円となりました。
- 事業収益が減少し、収支(純損益)は前年度に続き赤字決算ですが、人件費や修繕費等の削減に伴い事業費用減少し、純損失は前年度とほぼ同額の66百万円となりました。

(2) 収益的収入・支出

(税抜、単位：百万円)

区 分	22年度	21年度	差 引	備 考																				
①収 益	523	676	△ 153																					
営業収益	473	598	△ 125																					
給水収益	473	598	△ 125																					
営業外収益	50	78	△ 28																					
特別利益	0	0	0																					
				【契約水給水量及び単価等】																				
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="font-size: x-small;">区 分</th> <th style="font-size: x-small;">契約水量 (m³/日)</th> <th style="font-size: x-small;">契約企業数</th> <th style="font-size: x-small;">年間給水量 (千m³)</th> <th style="font-size: x-small;">単価 (円/m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="font-size: x-small;">日野川工業用水道</td> <td style="font-size: x-small;">31,200 (49,700)</td> <td style="font-size: x-small;">84 (85)</td> <td style="font-size: x-small;">7,641 (11,759)</td> <td style="font-size: x-small;">既設：20 石州府：50</td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">鳥取地区工業用水道</td> <td style="font-size: x-small;">7,600 (10,700)</td> <td style="font-size: x-small;">3 (3)</td> <td style="font-size: x-small;">2,807 (3,072)</td> <td style="font-size: x-small;">45</td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">合 計</td> <td style="font-size: x-small;">38,800 (60,400)</td> <td style="font-size: x-small;">87 (88)</td> <td style="font-size: x-small;">10,448 (14,831)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分	契約水量 (m ³ /日)	契約企業数	年間給水量 (千m ³)	単価 (円/m ³)	日野川工業用水道	31,200 (49,700)	84 (85)	7,641 (11,759)	既設：20 石州府：50	鳥取地区工業用水道	7,600 (10,700)	3 (3)	2,807 (3,072)	45	合 計	38,800 (60,400)	87 (88)	10,448 (14,831)	
区 分	契約水量 (m ³ /日)	契約企業数	年間給水量 (千m ³)	単価 (円/m ³)																				
日野川工業用水道	31,200 (49,700)	84 (85)	7,641 (11,759)	既設：20 石州府：50																				
鳥取地区工業用水道	7,600 (10,700)	3 (3)	2,807 (3,072)	45																				
合 計	38,800 (60,400)	87 (88)	10,448 (14,831)																					
				()内は昨年度実績等、単価は昨年度と同額																				
②費 用	589	743	△ 154																					
営業費用	441	593	△ 152	人件費、修繕費等の経費の減																				
業務費	160	284	△ 124																					
一般管理費	25	47	△ 22																					
減価償却費	256	262	△ 6																					
営業外費用	148	150	△ 2																					
特別損失	0	0	0																					
当年度純損益(①-②)	△ 66	△ 67	1																					
前年度繰越欠損金	1,835	1,768	67																					
当年度未処理欠損金	1,901	1,835	66																					
実質資金収支	190	195	△ 5																					

※実質資金収支：減価償却費等の現金の支出を伴わない費用(引当金を除く。)を除いた収支差。
資本的収支の不足額の充当財源となる。

(3) 資本的収入・支出

(税抜、単位：百万円)

区 分	22年度	21年度	差 引	備 考
①資本的収入	849	638	211	
企業債	463	306	157	鳥取地区工業用水道施設建設に伴う企業債借入金の増
出資金	202	194	8	一般会計からの鳥取工水への出資金
建設助成金	184	137	47	鳥取地区工業用水道施設建設に伴う国庫補助金の増
他会計負担金	0	1	△ 1	
②資本的支出	1,009	820	189	
建設改良費	645	470	175	鳥取地区工業用水道施設建設費ほか
企業債償還金	364	350	14	
差引(①-②)	△ 160	△ 182	22	

○主な建設改良工事(消費税抜) 鳥取地区工業用水道事業送水管及び配水管布設工事等 292(百万円)
殿ダム建設負担金 349(百万円)

(4) 借入金等の状況

○企業債

(単位：百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末未償還残高
日野川	2,840	0	162	2,678
鳥取地区	3,866	463	202	4,127
計	6,706	463	364	6,805

(注) 建設改良費の充当財源として借入

○一般会計長期借入金

(単位：百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末未償還残高
日野川	682	0	0	682

(注) 米子市石州府への給水事業に伴う収益的収支の資金不足分を借入(H7年度～H17年度)

○一般会計出資金

(単位：百万円)

	前年度末繰入累計	当年度繰入額	当年度末累計額
鳥取地区	1,251	202	1,453

(注) 企業債の元金償還金相当額について出資金を繰入(H11年度～)

平成22年度 埋立事業会計決算概要

(1) 概要

- 事業収益は、分譲実績がなかったものの、竹内工業団地消波ブロックの売却等により、対前年度比9百万円増加（6.0%増加）の1億6千万円となりました。
- 純損益については、前年度は「みなと温泉館」の土地（県有地）に係る等価交換に伴う売却損で赤字となりましたが、平成22年度は純利益40百万円となり黒字に転じました。

(2) 収益的収入・支出

(税抜、単位:百万円)

区 分	22年度	21年度	差 引	備 考
①収 益	160	151	9	
営業収益	106	127	△ 21	
土地売却収益	22	43	△ 21	土地売却件数の減(H22年度新規分譲なし)
その他営業収益	84	84	0	長期貸付料(竹内:6社 旗ヶ崎:1社)
営業外収益	54	22	32	竹内工業団地消波ブロック売却等による増
特別利益	0	2	△ 2	
②費 用	120	205	△ 85	
営業費用	93	127	△ 34	
土地売却原価	30	55	△ 25	
一般管理費等	63	72	△ 9	
営業外費用	27	0	27	
特別損失	0	78	△ 78	H21年度 みなと温泉館敷地土地交換に伴う売却損
当年度純損益(①-②)	40	△ 54	94	
実質資金収支	83	88	△ 5	

※ 実質資金収支：減価償却費等の現金の支出を伴わない費用(引当金を除く。)を除いた収支差。資本的収支の不足額の充当財源となる。

(3) 資本的収入・支出

(税抜、単位:百万円)

区 分	22年度	21年度	差 引	備 考
①資本的収入	0	0	0	
②資本的支出	69	73	△ 4	
建設改良費	9	13	△ 4	崎津工業団地粗造成工事
他会計借入金償還金	60	60	0	電気事業会計長期借入金償還金
差引(①-②)	△ 69	△ 73	4	

(4) 借入金の状況

○一般会計長期借入金

(単位:百万円)

前年度末残高	当年度借入額	当年度返済額	当年度末残高
竹 内	4,276	0	4,276
崎 津	3,657	0	3,657

○電気事業会計長期借入金

(単位:百万円)

前年度末残高	当年度借入額	当年度返済額	当年度末残高
60	0	60	0

(注) 一般会計借入金の償還財源として借入(H18~H22償還)

(注) 竹内は土地造成費に係る企業債の借換による借入 (S63~H6)

崎津は工業団地取得のための借入 (H11.3)

(5) 分譲状況

平成23年3月末現在(単位:ha)

工業団地名	造成面積	売却面積	長期貸付面積	未分譲面積	うち工業団地	分譲率
昭 和	153.7	151.7	0.0	2.0	2.0	98.7%
旗ヶ崎	41.9	40.2	0.9	0.8	0.8	98.1%
竹 内	128.6	96.7	12.2	19.7	16.4	84.7%
崎 津	24.5	0.0	0.0	24.5	24.5	0.0%